

ご意見・ご要望を
お寄せください

日本共産党 区議会報告

発行:日本共産党品川区議団
2010年5月号 発行責任者:宮崎 克俊
TEL.5742-6818(直通) FAX.3778-3088
ホームページ 共産党品川 検索

仕事づくり、生活支援に全力 住宅リフォームへの 助成制度が実現しました



日本経済は一部大企業が上向きはじめたというものの、地域経済は冷え込んだまま。ところが民主党政権は消費税増税の検討を始めました。景気回復への「逆走」です。日本共産党は国政でも地方政治でも景気回復、中小企業の仕事づくりや生活支援に全力をあげています。品川区の新年度予算には建設業者の仕事確保へ、住宅リフォーム工事への助成制度が実現しました。商店・町工場

建設労働者の運動が実った

「これで仕事になれば…」は、「生きるか死ぬかの瀬戸際」にある建設業者の住宅リフォーム助成への期待を話しました。

住宅リフォーム助成制度 川支部・南部建設技能組合・

公共事業は特養ホームや保育園、区営住宅こそ 公契約条例で下請け・孫請けの賃金保障を

地域経済の活性化は区内業者の仕事確保と生活支援が必要。そこで共産党は①特養老人ホームや保育園、区営住宅など生活に密着した公共事業を思いき

建設ユニオン城南支部)が一致して区長に要望している。住宅リフォームの需要喚起、仕事づくりの願いが込められています。共産党も実現を求めてきました。

公契約条例は昨年、千葉県野田市が導入。川崎市も導入を計画しています。品川区でも実現するよう全力をつくします。

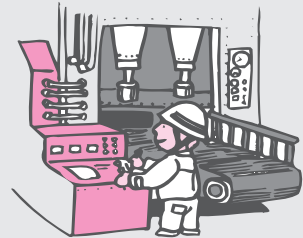
促進、簡易な耐震改修も助成の対象にする。③公共事業で働く下請け、孫請け業者の賃金を保障するルール「公契約条例」の制定を提案しています。

商店のそで看板が実質無料に 商店街の装飾灯電気代補助2倍化は継続

道路占用料を改正し商店・町工場の2平方メートル未満のそで看板が無料に。2平方メートル以上も大幅減額されます。また、昨年実現した商店街の装飾灯電気代補助2倍化は今年も予算化。どちらも共産党が求めてきたものです。



工場家賃、 機械リース代など 固定費補助を



長引く不況、受注減で町工場のものづくり技術とネットワークが大ピンチ。無利子融資や休業中の従業員人件費への助成も始まりました。共産党は、さらに工場家賃や機械リース代など固定費に対する支援も実現するよう提案しています。政府は4月、リース会社に支払い猶予に応じるよう通知を出しました。一歩前進です。

消費税増税反対
日本共産党

目次

- P2 P3 保育園増設を
- 大型再開発の見直し
- P4 教育改革見直し
- 特養ホーム増設を
- 区民アンケート報告

住宅リフォーム助成とは

対象は、自分が住んでいる持家・借家、二戸建・マンションのリフォーム工事。①国の「住宅エコポイント」制度②環境対策、バリアフリー化、防犯・防災対策③区の助成制度(耐震化、二世帯住宅、環境共生、介護や障害者の住宅改修給付)のいずれかが含まれる工事費。助成額は5%(上限10万円)。耐震改修と同時におこなえば10%(上限20万円)。詳しくは区役所窓口へ、電話574216777(直)。